

市民アンケート**1-1 アンケート調査の概要****(1) 調査の概要****1) 調査の目的**

本調査は、千葉市環境基本計画の策定にあたり、市民の環境保全に対する取組状況、環境保全活動・情報収集の現状や課題、基本目標の効果についての考え方などを明らかにし、計画検討に反映させるための基礎資料とすることを目的として行いました。

2) 調査方法

WEB	市内在住の18歳以上の市民を対象に実施
郵送	WEBアンケートで回収が目標に満たないと想定された18-19歳、70-89歳を対象に、郵送により調査票を配布・回収

3) 調査期間

WEB:令和2年7月13日(月)～7月27日(月)

郵送:令和2年8月8日(土)～8月21日(金)

4) 調査対象及び回収結果

区分	調査票配布者数	有効回収数	有効回収率
WEB調査	15,900人	2,373人	—
郵送調査	873人	234人	26.8%

※WEB調査については調査対象者数を算出することが困難であるため回収率は記載しない

(配布対象者の中に調査対象外の人(千葉市民で無い人)が含まれている可能性があるため)

1-3 アンケート調査結果

市民の環境に対する意識や環境保全活動の取組状況については、基礎調査の結果と併せて、環境像、基本目標、指標及び施策の検討に反映します。

【環境像の評価】

環境像の達成度については、「健康で安心して暮らせるまち」、「自然と人間の調和・共存した快適で安らぎあるまち」、「資源を効率的・循環的に利用したまち」、「だれもが環境の保全・創造に向けて取り組むまち」、「エネルギーを有効に活用し、地球温暖化防止に取り組むまち」の順に達成度が高くなりました。

最も達成度が高かった「健康で安心して暮らせるまち」を選んだ理由として、空気がきれいで、公園が多く、町が明るい治安がよく安心して暮らせるなどの意見が挙がっています。また、不満・やや不満の割合が最も多かった「だれもが環境の保全・創造に向けて取り組むまち」について、主な意見として一部の人間しか行っていない、人間関係に希薄さを感じるなどが挙げられました。

重要度は、全ての環境像で市民の半数以上が重要・やや重要と回答しており、多くの市民が全ての環境像について重要であることを認識していることが伺えます。

【基本目標の効果検証】

基本目標については、環境像の達成度の傾向と同様に、生活環境、自然環境、資源の循環利用に関する項目の達成度が高く、エネルギーや誰もが環境保全に取り組むといった項目の達成度が低い結果となりました。

重要度については全ての取組においてやや重要でない・重要でないの割合が低く、達成度と同じく環境像と同様の傾向となりました。

【キーワード、自由記述】

あってほしい未来の姿から抽出した環境像に関連する言葉の中で多かったのは特に緑や自然の豊かさやに関する内容でした。また、未来を連想させる子どもや、豊かなや住みやすいなど暮らしの質の向上を望むような言葉も多く抽出されました。未来の姿を実現するために必要なこととしては、全ての分野で多くの意見をいただき、全ての分野で様々な取組が望まれていることが伺えます。

⇒環境像や基本目標の重要度、キーワード、自由意見の内容を踏まえて、環境像や基本目標のフレーズに反映します。また、環境像や基本目標の達成度と重要度については施策と事業内容の方向性に反映します。

【指標の効果検証】

指標については、全ての項目で分からないと回答した市民が半数以上を占めています。

ほぼすべての項目で適切であるとの回答が適切でないを上回っており、現計画で設定されている指標について概ね適切であると市民が考えていることが伺えます。適切でないの割合が高い項目については、環境像の達成に向けた指標として市民がイメージを抱きにくい項目であると想定されます。

⇒市民が適切であると評価した項目について、新計画の指標に反映します。

1-1 アンケート調査の概要

(1) 調査の概要

1) 調査の目的

本調査は、千葉市環境基本計画の策定にあたり、市民の環境保全に対する取組状況、環境保全活動・情報収集の現状や課題、基本目標の効果についての考え方などを明らかにし、計画検討に反映させるための基礎資料とすることを目的として行いました。

2) 調査方法

メール・WEB	事業者登録情報に記録されている千葉市内の事業所約 900 社の電子メールアドレスに送付
---------	---

3) 調査期間

WEB:令和 2 年 7 月 27 日(月)～8 月 27 日(木)

4) 調査対象及び回収結果

区分	調査対象数	有効回収数	有効回収率
メール・WEB	508 社	78 社	15.4%

※WEB 回答 43 社、メール回答 35 社

1-3 アンケート調査結果

事業所の環境に対する意識や環境保全活動の取組状況については、基礎調査の結果と併せて、環境像、基本目標、指標及び施策の検討に反映します。

【環境像の評価】

環境像については、「資源を効率的・循環的に利用したまち」、「健康で安心して暮らせるまち」、「エネルギーを有効に活用し、地球温暖化防止に取り組むまち」、「自然と人間の調和・共存した快適で安らぎあるまち」、「だれもが環境の保全・創造に向けて取り組むまち」の順に重要度が高くなりました。また、半数以上が重要・やや重要と回答しており、多くの事業者が全ての環境像について重要であることを認識していることが伺えます。

【自由記述】

あつてほしい未来の姿から抽出した環境像に関連する言葉の中で多かったのは特に緑や自然の豊かさやに関する内容でした。また、未来を連想させる子どもや、豊かなや住みやすいなど暮らしの質の向上を望むような言葉も多く抽出され、市民アンケートと同様の傾向となりました。望ましい環境都市の姿として、全ての分野で多くの意見をいただき、全ての分野で様々な取組が望まれていることが伺えます。

⇒環境像への評価や自由意見の内容を踏まえて、環境像や基本目標のフレーズに反映します。

1-1 アンケート調査の概要

(1) 調査の概要

1) 調査の目的

本調査は、千葉市環境基本計画の策定にあたり、市民団体の環境保全に対する取組状況、環境保全活動・情報収集の現状や課題、基本目標の効果についての考え方などを明らかにし、計画検討に反映させるための基礎資料とすることを目的として行いました。

2) 調査方法

WEB	千葉市または、ちば市民活動支援センターに登録のある環境保全活動を行っている団体の電子メールアドレスに送付。
-----	---

3) 調査期間

WEB:令和2年9月下旬～10月

4) 調査対象及び回収結果

区分	調査対象者数	有効回収数	有効回収率
WEB	93団体	19団体	20.4%

※WEB回答3団体、メール回答16団体

1-3 アンケート調査結果

市民の環境に対する意識や環境保全活動の取組状況については、基礎調査の結果と併せて、環境像、基本目標、指標及び施策の検討に反映します。

【環境像の評価】

環境像については、「資源を効率的・循環的に利用したまち」、「エネルギーを有効に活用し、地球温暖化防止に取り組むまち」、「自然と人間の調和・共存した快適で安らぎあるまち」、「健康で安心して暮らせるまち」、「だれもが環境の保全・創造に向けて取り組むまち」の順に重要度が高くなりました。また、8割以上が重要・やや重要と回答しており、多くの市民団体が全ての環境像について重要であることを認識していることが伺えます。

【キーワード、自由記述】

あつてほしい未来の姿から抽出した環境像に関連する言葉の中で多かったのは特に緑や自然の豊かさやに関する内容でした。また、未来を連想させる子どもや、豊かなや住みやすいなど暮らしの質の向上を望むような言葉も多く抽出され、市民アンケートや事業所アンケートと同様の傾向となりました。望ましい環境都市の姿として、全ての分野で多くの意見をいただき、全ての分野で様々な取組が望まれていることが伺えます。

⇒環境像への評価や自由意見の内容を踏まえて、環境像や基本目標のフレーズに反映します。

1-1 アンケート調査の概要

(1) 調査の概要

1) 調査の目的

本調査は、千葉市環境基本計画の策定にあたり、子どもの環境保全に対する取組状況、環境保全活動・情報収集の現状や課題、基本目標の効果についての考え方などを明らかにし、計画検討に反映させるための基礎資料とすることを目的として行いました。

2) 調査方法

配布

調査票を各学校へ配布し、担任が生徒へ調査票を配布、回収。

3) 調査期間

郵送:令和2年9月18日(金)～10月22日(木)

4) 調査対象及び回収結果

区分	調査票配布者数	有効回収数	有効回収率
配布調査	4,400枚 (110校×1クラス(調査票40枚)=4,400枚)	2992人	—

※調査対象者数を算出することが困難であるため回収率は記載しない

(各学校の1クラスごとの調査対象者数を確認できなかったため)

1-3 アンケート調査結果

子どもの環境に対する意識については、基礎調査の結果と併せて、環境像、基本目標、指標及び施策の検討に反映します。

【環境像の評価】

環境像の重要度については、全ての環境像で子どもの9割以上が「とても大切」「大切」と回答しており、多くの子どもが全ての環境像について重要であることを認識していることが伺えます。「生き物や森林、海などの自然を大事にする」「空気や水をよごさない」の項目について、「とても大切」「やや大切」であると回答した小学生がより多く、身近な生き物や水、空気環境を守ることに対し、より意識が高い事が伺えます。

【キーワード、自由記述】

あってほしい未来の姿から抽出した環境像に関連する言葉の中で多かったのは特に緑や自然の豊かさやに関する内容でしたが、地球温暖化、リサイクル、空気や海のきれいさなど、幅広い分野で様々な意見が寄せられました。また、皆・みんな、協力といった言葉についても多く抽出され、住民1人1人の取り組みや市と市民が協力した取組についての要望が高いことが伺えます。未来の姿を実現するために必要なこととしては、全ての分野で多くの意見をいただき、全ての分野で様々な取組が望まれていることが伺えます。

⇒環境像やキーワード、自由意見の内容を踏まえて、環境像や基本目標のフレーズに反映します。